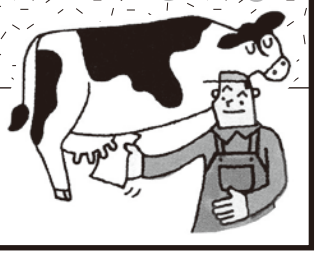
# 四国生乳販連ニュース

四国四県の生産者と連合会をつなぐコミュニケーション紙

第26号

発行日／平成25年6月28日
発行所／四国生乳販売農業協同組合連合会
〒760-0023 香川県高松市寿町1丁目1番12号
編集・発行人／菊川　時彦

## 平成24年度平準化結果報告について

1．乳価・集送乳経費の平準化

（1）平均手取乳価は100円97銭/kg（成分加算含む）であり、前年度比7銭/kgの上昇。

（2）ﾌﾟｰﾙ乳価は106円96銭/kg（成分加算金含む）、前年度比12銭/kgの上昇。上昇要因は、①有利販売のため、広域需給調整等を実施したこと、②乳製品用途価格（生ｸﾘｰﾑ、ﾁｰｽﾞ、加工）の値上げによるものです。

（3）集送乳経費実績は7億9,472万円、受託乳量当たり5円99銭/kgであり、前年度比5銭/kgの上昇。上昇要因は、①1車当たりの運賃設定となっている地域での生産減に伴うkg単価の上昇、②広域需給調整による域外搬出量の増加、等によるものです。

（4）集送乳の合理化による経費削減等につきましては、会員団体と一体となり、着実に進めてまいります。

《平成２４年度乳価及び集送乳経費並びに手取乳価の推移》　(単位:kg,円)

| | 総受託乳量 | 総販売金額 | 年間平均ﾌﾟｰﾙ乳価 | 集送乳経　費 | 平均手取乳　価 | 前　年実績差 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 実　績 | 132,531,744 | 14,175,824,053 | 106.96 | 5.99 | 100.97 | +0.07 |

《平成２４年度集送乳経費平準化単価の内訳》　(単位:円)

| 24 年度 | 金額（千円） | 1kg 単価 | 23 年度／単価差 |
|---|---|---|---|
| 集乳経費（運賃） | 492,194 | 3.71 | +0.03 |
| 送乳経費（運賃） | 275,624 | 2.08 | +0.16 |
| 集送乳経費（小計） | 767,818 | @5.79 | +0.19 |
| 地域ＣＳ経費 | 49,928 | 0.38 | +0.02 |
| 広域ＣＳ経費（大津・応神町） | 52,182 | 0.39 | +0.10 |
| 合理化対策費 | △75,206 | △0.57 | △0.26 |
| （小計） | 26,904 | 0.20 | △0.14 |
| 合　計 | 794,722 | @5.99 | +0.05 |

【参考：年度別、完全平準化による乳価・集送乳経費並びに手取プール乳価の推移】　(単位:円)

| | 年間平均ﾌﾟｰﾙ乳価 | 集送乳経費 | 平均手取乳価 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|
| ２１年度 | 106.12 | 5.83 | 100.29 | |
| ２２年度 | 105.97 | 5.89 | 100.08 | |
| ２３年度 | 106.84 | 5.94 | 100.90 | |

## 2．24年度四国の生乳生産動向

（1）平成24年度四国の総受託乳量は132,532ﾄﾝ（前年対比97.9%）の実績となった。

（2）会員別では、徳島県35,754ﾄﾝ（98.2%）、香川県35,162ﾄﾝ（101.0%）、愛媛県38,991ﾄﾝ（97.7%）、高知県22,626ﾄﾝ（93.5%）の推移。

（3）受託農家戸数については、435戸となり、前年同期比27戸の減少。

（単位：ﾄﾝ、%、戸、kg）

| 会員団体【戸数】 | 第1・四半期 | 前年比 | 第2・四半期 | 前年比 | 第3・四半期 | 前年比 | 第4・四半期 | 前年比 | 累　計 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 徳島県【136】 | 9,488 | 96.0 | 8,530 | 100.9 | 8,589 | 98.0 | 9,147 | 98.4 | 35,754 | 98.2 |
| 香川県【105】 | 9,302 | 100.5 | 8,263 | 105.0 | 8,616 | 101.0 | 8,980 | 98.1 | 35,161 | 101.0 |
| 愛媛県【133】 | 10,180 | 97.3 | 9,307 | 98.7 | 9,580 | 97.9 | 9,924 | 97.2 | 38,991 | 97.7 |
| 高知県【61】 | 6,092 | 95.5 | 5,304 | 93.1 | 5,519 | 92.3 | 5,711 | 93.0 | 22,626 | 93.5 |
| 合　計【435】 | 35,062 | 97.4 | 31,404 | 99.9 | 32,304 | 97.7 | 33,762 | 97.0 | 132,532 | 97.9 |

※前年比は閏年修正後。

## 3．24年度四国の用途別販売実績

用途別販売実績については、飲用等向け（飲用＋はっ酵）122,857ﾄﾝ（前年対比97.1%）、特定乳製品向け（加工向け）7,445ﾄﾝ（99.4%）生クリーム向け1,940ﾄﾝ（188.2%）チーズ向け140ﾄﾝ（127.7%）の用途実績となった。24年度の加工比率は5.6%となり、前年並みであった。

（単位：ﾄﾝ、%）

| 会員団体【用途比率】 | 第1・四半期 | 前年比 | 第2・四半期 | 前年比 | 第3・四半期 | 前年比 | 第4・四半期 | 前年比 | 累　計 | 前年比 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 飲用【87.4】 | 29,974 | 96.2 | 28,086 | 101.1 | 28,772 | 100.6 | 29,047 | 100.3 | 115,879 | 99.5 |
| はっ酵【5.3】 | 1,783 | 55.1 | 1,724 | 67.3 | 1,677 | 79.6 | 1,793 | 83.8 | 6,977 | 69.5 |
| 飲用等【92.7】 | 31,757 | 92.3 | 29,810 | 98.2 | 30,449 | 99.2 | 30,840 | 99.2 | 122,856 | 97.1 |
| 加工【5.6】 | 2,679 | 214.7 | 1,016 | 128.8 | 1,356 | 67.4 | 2,394 | 70.0 | 7,445 | 99.4 |
| 生ｸﾘｰﾑ【1.5】 | 543 | 199.1 | 516 | 198.8 | 420 | 160.7 | 461 | 194.5 | 1,940 | 188.2 |
| チーズ【0.1】 | 43 | 205.2 | 27 | 121.0 | 46 | 108.2 | 24 | 100.5 | 140 | 127.7 |
| 公共分【0.1】 | 40 | 88.4 | 35 | 100.3 | 33 | 100.6 | 43 | 109.9 | 151 | 99.3 |
| 合計【100.0】 | 35,062 | 97.4 | 31,404 | 99.9 | 32,304 | 97.7 | 33,762 | 97.0 | 132,532 | 97.9 |

※前年比は閏年修正後。

# 安全安心対策・２５年度上半期未記帳者ゼロへ

日頃より、良質乳の生産にご尽力いただき、ありがとうございます。
4月30日に第10回生乳の安全・安心確保のための四国地域協議会をサンポート高松で開催し、行政・乳業及び生産者団体等関係者が参会し、25年度の取組み方針が承認されました。

特に２５年度の最重要取組みとして、**重点記帳項目（①動物用医薬品の投与記録、②ミルカー・バルククーラーの洗浄確認記録、③農薬使用記録）における項目ごとの未記帳者を、上半期報告時までにゼロにする**ようお願いしています。万が一、重点記帳項目の各項目に未記帳者が存在する場合は、会員団体は当該生産者に対して直ちに指導を実施し、改善されるまで、毎月、本会に対して指導報告書（①書かない理由、②いつ指導を実施したか、③どのような指導を行ったか等）を提出していただくことにしております。

既にチームによる巡回指導が始まっている地域もあるかと思いますが、早期改善のため、ご理解・ご協力をお願い致します。

また、従来からお願いしております、飼養衛生上特に重要な項目について掲載いたしますので、再度ご確認ください。

## １．生乳処理室（バルク室）の衛生管理と施錠

バルク室は大切な生乳を安全に保管する上で、大変重要な場所です。
①動物用医薬品・消毒剤等を室内に置かない
②常に清潔にする（犬や猫を絶対に入れない）
③施錠できる環境を整え、関係者以外が立ち入れないようにする

## ２．確実な記帳・記録と保管

生乳生産管理チェックシートの記入項目は、ノートやパソコンなどの記録や、伝票などの控えなどで、項目が代替できる場合は、チェックシートに転記する必要はありません。ただし、すぐに提示できるように整理し、８年間は確実に保管してください。

## ３．抗菌性物質の残留確認検査を必ず受ける

獣医師から始動を受けた休薬期間あけには、必ず残留確認検査を受け、合格したものを出荷してください。また、検査の結果は必ず記録しましょう。

## ４．殺菌・消毒剤は安全なものを使用する

生乳の安全・安心の取組みは、消費者に対する信頼を確保するために、必要不可欠なことです。引き続き、改善に向けた早急な対応をよろしくお願いいたします。

# 25年度の計画生産　正式配分数量

中央より配分された、平成２５年度計画生産目標数量は133,239ﾄﾝ、前年度実績100.6%の水準です。内訳は、販売基準数量132,316ﾄﾝ、特別調整乳数量818ﾄﾝ、選択的拡大生産数量（チーズのみ）105ﾄﾝとなっています。

(単位:ﾄﾝ)

| 計画生産目標数量 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 供給目標数量 | | | 選択的拡大生産数量（ﾁｰｽﾞのみ）④ | |
| 販売基準数量① | 特別調整乳数量② | ③＝②+① | | ⑤＝③+④ |
| 132,316 | 818 | 133,134 | 105 | 133,239 |

2月25日開催の第4回理事会において承認決定した、25年度四国の計画生産対策に基づき、以下の通り会員別に正式配分を行いました。（配分手法：会員別の24年度の受託実績が四国全体の実績に占めるシェアで按分して配分）

(単位:ﾄﾝ)

| | 正式配分数量 | 前年実績 | 24 年度実績 |
|---|---|---|---|
| 徳島県酪農協 | 35,986 | 100.6% | 35,755 |
| 香川県農協 | 35,356 | 100.6% | 35,128 |
| 愛媛県酪連 | 39,243 | 100.6% | 38,991 |
| 全農高知 | 22,654 | 100.6% | 22,508 |
| 合　計 | 133,239 | 100.6% | 132,382 |

# 平成２５年５月までの生乳需給をめぐる情勢

## １．平成２５年度５月までの乳価

（単位:kg,円）

| | 受託乳量 | 販売金額 | プール単価 | 24 年度差 |
|---|---|---|---|---|
| ４ 月 | 11,596,240 | 1,203,203,966 | 103.76 | ＋1.28 |
| ５ 月 | 11,862,818 | 1,256,154,996 | 105.89 | ＋0.02 |
| 累 計 | 23,459,058 | 2,459,358,962 | 104.84 | ＋0.65 |

※成分加算金は含まない。

## ２．受託販売実績（生乳生産動向） 速報値（5月まで）

●北海道では前年比101.5%、都府県では99.2%、全国では100.4%と、前年並みの水準となっています。

●四国では、全体で前年比97.9%、県別には、徳島98.4%、香川99.1%、愛媛97.4%、高知96.3%となっており、減少傾向で推移しています。

●出荷農家戸数は、４３０戸と、前年同月と比べ２９戸の減少です。

全国・北海道・都府県と四国の受託販売実績

（単位:ﾄﾝ,%）

| | 4月 | 前年比 | 5月 | 前年比 | 累 計 | 前年比 | 5月末 出荷戸数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 北海道 | 321,241 | 101.5 | 335,449 | 101.5 | 656,690 | 101.5 | |
| 都府県 | 306,814 | 99.3 | 313,407 | 99.1 | 620,221 | 99.2 | |
| 全 国 | 628,055 | 100.4 | 648,856 | 100.3 | 1,276,911 | 100.4 | |
| 四 国 | 11,580 | 97.7 | 11,847 | 98.2 | 23,427 | 97.9 | 430 戸 |
| 徳島 | 3,138 | 98.2 | 3,247 | 98.7 | 6,385 | 98.4 | 133 戸 |
| 香川 | 3,088 | 99.1 | 3,176 | 99.1 | 6,264 | 99.1 | 103 戸 |
| 愛媛 | 3,379 | 97.9 | 3,397 | 97.0 | 6,777 | 97.4 | 133 戸 |
| 高知 | 1,975 | 94.8 | 2,026 | 97.8 | 4,001 | 96.3 | 61 戸 |

※四捨五入の関係上、合計値が一致していないことがあります。

※四国の実績には、公共分乳量が含まれていません。

## ３．四国の用途別生乳販売の動向（５月まで）

●飲用等向け（飲用＋学乳＋はっ酵乳等）は99.9%と前年並み、特定乳製品向け81.7%、生クリーム95.0%、チーズ向け51.7%と、減少しています。

四国の用途別生乳販売実績

（単位:ﾄﾝ,%）

| 用 途 | ４ 月 | 前年比 | ５ 月 | 前年比 | 累 計 | 前年比 | 用途別比率 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 飲用向け | 9,632 | 102.0 | 10,340 | 98.3 | 19,971 | 100.1 | 85.1 |
| うち 学乳向け | 916 | 96.8 | 1,318 | 91.9 | 2,234 | 93.8 | 9.5 |
| はっ酵乳等向け | 556 | 98.4 | 590 | 95.9 | 1,146 | 97.1 | 4.9 |
| 飲用等向け | 10,188 | 101.8 | 10,930 | 98.2 | 21,117 | 99.9 | 90.0 |
| 特定乳製品向け | 1,216 | 73.7 | 730 | 99.7 | 1,946 | 81.7 | 8.3 |
| 生クリーム向け | 169 | 97.8 | 179 | 92.6 | 348 | 95.0 | 1.5 |
| チーズ向け | 7 | 43.5 | 8 | 62.7 | 16 | 51.7 | 0.1 |
| 公共向け | 16 | 133.0 | 15 | 109.4 | 32 | 120.1 | 0.1 |
| 総受託乳量 | 11,596 | 97.7 | 11,862 | 98.2 | 23,459 | 98.0 | 100.0 |

# フォトコンテスト結果発表

第１回「牛乳が好き。」MILK　JAPANフォトコンテスト（主催：中四国農政局、共催：中国生乳販連、四国生乳販連、中央酪農会議、後援：全酪連、中・四国の各県普及協会）が開催され、5月３１日に中国四国農政局内で受賞作品の発表と表彰式が行われました。

126点の応募作品の中から、最優秀賞（中国四国農政局長賞）が３作品、優秀賞（中国生乳販連会長賞・四国生乳販連会長賞・中央酪農会議会長賞）が３作品選ばれました。以下、受賞作品をご紹介すると共に、関係者各位のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

■最優秀賞

「湯あがり牛乳」
愛媛県松山市　　山西　愛　様

「母から子へ」
香川県高松市　　鳴坂　規子　様

「でっかいお乳だなぁ」
岡山県岡山市　　河口　毅　様

■優秀賞

（一社）中央酪農会議会長賞
「たくさん　あげるの」
広島県三原市　安原幸恵　様

中国生乳販連会長賞
「むぎゅ♥」
山口県山口市　関谷敦子　様

四国生乳販連会長賞「ん～っ♥
ミルクのいい香りがするぞぉ♥」
愛媛県四国中央市　石村歩果　様

# MILK JAPANの活動

6月の牛乳の日・牛乳月間を受け、Ｊミルクを中心に全国で講演会やイベント、知事訪問、工場見学等が実施されています。

四国では、高知県酪農連合協議会青年部が、6月16日（日）の父の日に合わせて、「乳の日ミルクフェア」を高知市帯パラ前で開催しました。当日は、高知県産牛乳とゆず酢や土佐の緑茶をシェイクした牛乳の混ぜ飲みやMILK JAPANグッズを来場者に配布し、高知県産牛乳のＰＲを行いました。

# 酪農教育ファーム　認証牧場の募集

6月4日に四国地域酪農教育ファーム推進委員会をサンポート高松で開催しました。認証牧場をはじめ、教育関係者、行政担当者、会員団体担当者が集まり、体験会の受入れや経費助成、体験希望者を増やす方法、認証牧場を増やすための取組み等について検討されました。

6月より25年度の新規認証牧場の募集を開始します。
酪農教育ファームの認証とは、安全に来場者を受入れるために牧場や体制を整備し、実りの多い体験会が実施できるための基礎知識やノウハウを取得いただくものです。現在ご近所の学校や子供たちを受入れたり、消費者交流に興味をお持ちの牧場や従業員の皆様、ぜひ酪農教育ファームの認証取得をご検討ください。

また、「酪農教育ファームオープンファーム」という登録制度があります。牧場に来てくれる人たちに、酪農について知ってもらうための教材や、MILK　JAPANの絵本やパンフレットなどを渡したい、という牧場の皆様に、情報や教材を提供するための制度です。厳しい規定はなく、衛生管理マニュアルを遵守いただける牧場であれば、どの牧場でもご登録いただけます。
どちらにつきましても、詳しくは四国生乳販連又は会員団体にご相談ください。

暑い夏を牛乳でのりきろう！

# 牛乳は「熱中症」を防いでくれる強い味方です！

発汗による体温調節が、子どもは大人の3分の2程度しかできません。運動時は15～30分で休憩をとり、クールダウンしましょう。その時、牛乳を飲むと、暑さに強い体になります。

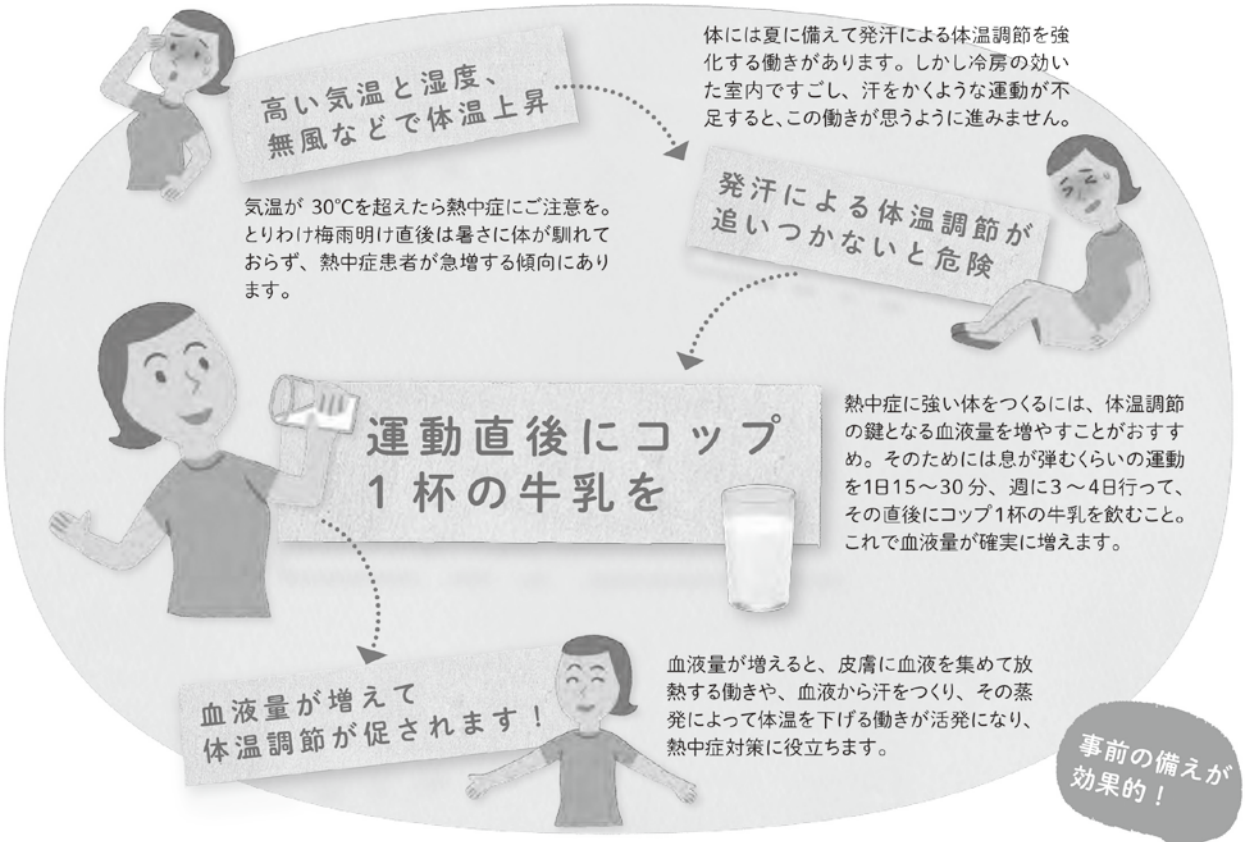
気温が30℃を超えたら熱中症には要注意。特にお年寄りは暑さやのどの渇きを感じにくいため重篤化しやすく、熱中症死亡者数の約8割は65歳以上の高齢者が占めています。

汗をかくと塩分も失われるため、適量のナトリウムを含む牛乳は発汗時の飲み物にも好適。カフェインの利尿作用で血中水分が減ってしまうお茶などは、熱中症対策には不十分です。

## カルシウムだけじゃない牛乳パワー

たんぱく質、脂質、糖質の3大栄養素を含む牛乳。理想的な栄養バランスで、健康な体づくりをサポートします。

# 炎天下の外出や運動の直後に牛乳を飲みましょう

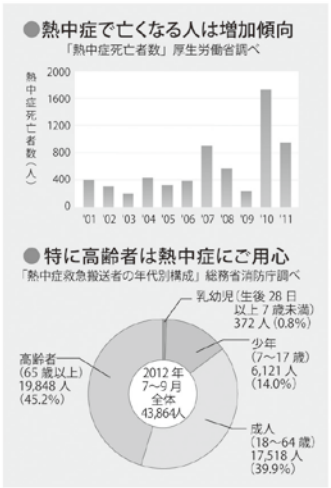



事前の備えが効果的！

## 真夏になる前に熱中症に強い体を作ろう

温暖化の影響やヒートアイランド現象などで、35℃を超える猛暑が珍しくなくなりました。この暑さで心配なのが熱中症です。暑さに強い体をつくるためには、夏到来前の5月～6月に、「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる運動を1日15分～30分間実施しましょう。さらに運動の直後にたんぱく質と糖質を多く含む牛乳を摂取すると、血液量が増加して熱中症リスクを効果的に下げることができます。

この「運動＋牛乳」の組み合わせは、熱中症にかかりやすい子どもと高齢者にも有効です。子どもは汗腺が未発達なので1回の運動を15～30分にとどめ、休憩をしっかりとりましょう。また高齢者にとって「ややきつい運動」を継続するのは難しいので、早歩きとゆっくり歩きを3分間ずつ交互に行う「インターバル速歩」を取り入れるとよいでしょう。




監修／信州大学大学院医学系研究科教授　能勢　博

j-milk　一般社団法人 Jミルク
http://www.j-milk.jp/
ミルクっていいね！

# 四国生乳販連・行事だより

| 開催月日 | 場　所 | 協議内容･報告事項 |
|---|---|---|
| 会　議　名 | | |
| ４月２３日 | サンポートホール高松 5F 会議室 | ・第１３回通常総会の招集並びに附議事項<br>・退任役員慰労金の支出<br>・全国連再委託販売推進の進捗並びに当面の対応措置等<br>・平成２５年度生乳取引<br>・指定団体「機能強化中期計画」に基づく事業実施概況<br>・広域指定団体の組織並びに事業概要<br>・平成２５年度生乳の安全・安心確保のための取り組み<br>・平成２４年度生乳生産実績並びに乳価・集送乳経費等平準化<br>・加工原料乳等生産者経営安定対策事業業務方法書例の一部改正並びに当事業に係る拠出金単価の件・最近の生乳需給をめぐる情勢 |
| 第１回理事会 | | |
| ４月 30 日 | サンポートホール高松 6F 会議室 | ・平成２４年度生乳の安全・安心確保のための取組み報告について（全国・四国）<br>・平成２５年度生乳の安全・安心確保のための取組みについて（全国・四国） |
| 第 10 回生乳の安全・安心確保のための四国地域協議会 | | |
| ６月４日 | サンポートホール高松 5F 会議室 | ・平成24年度酪農教育ファーム活動報告について<br>・平成25年度酪農教育ファーム活動計画について・イベントや出前授業を通した理解醸成活動について<br>・教育現場へのＰＲ活動について<br>・新規認証牧場及びファシリテーターの募集について |
| 第９回四国地域酪農教育ファーム推進委員会 | | |
| ６月５日 | 四国生乳販連　会議室 | ・平成24年度決算監査 |
| 平成 24 年度決算監査 | | |
| ６月１６日 | サンポートホール高松 5F 会議室 | ・平成24年度事業報告及び剰余金処分案<br>・平成24年度決算監査報告<br>・平成25年度取引乳価<br>・平成25年度生乳計画生産対策に係る目標数量配分 |
| 第２回理事会 | | |

□□□　職員人事　□□□

新　入　職　員

小西（こにし）　康弘（やすひろ）（平成 25 年 4 月 15 日付）

今後ともよろしくお願い申し上げます。